

うじたわら

No. 110
2022.2.1

議会だより



11月臨時会・議会活性化特別委員会からのお知らせ 2p

コロナ補正予算 可決 12月定例会 3p ~ 4p

町政ズバリ間く (一般質問) 5p ~ 12p

インタビュー (山本遥斗さん) 13p

= 出初式 =

出初式での力強い行進

普段の鍛錬で、住民の生命と

財産を守る

12月定例会

コロナ補正予算 可決 子育て世帯への臨時特別給付金事業費 自宅療養者支援事業費等

3回目接種のワクチンは
 新型コロナウイルス感染症予防対策事業費について、本町の集団接種はファイザー製であったが、3回目はどうか。また、2回目接種後8か月の予定を6か月に前倒しとの報道があるが。

コロナ感染症自宅療養者への支援の周知を
 現在の試案ではファイザー製が半分、モデルナ製が半分と示されており、実施時点で供給のワクチンを使用する方向である。接種時期は、今後の動向を見定め、できるだけ早く準備したいと考えている。

子育て世帯への支給は一括支給か
 9月分の児童手当を受給されている方は、12月27日に10万円で振り込みを予定しており、申請が必要な方は1月4日から受付を開始したい。

一般会計補正予算 (議案第66号)
 新型コロナウイルス感染症の接種体制の確保(3回目の追加接種)や自宅療養者への食料等の配送、子育て世帯への臨時特別給付金(5万円の現金給付)などを追加するもの。

一般会計補正予算 (議案第75号)
 住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり10万円の現金を支給する費用と、子育て世帯への臨時特別給付金を、さらに5万円追加して支給するもの。

予算特別委員会

令和3年第4回定例会は12月6日から20日まで開催し、予算関係5件(補正予算)、条例関係1件、一般議案4件が提出され、原案通り可決した。また一般質問には7人の議員が立った。

も想定している。事業の周知は、町HPや広報紙を予定し、府とも情報共有可能なものは行い、連携を図っていきたい。



自宅療養者支援品 (イメージ)

和束町で捕獲された熊の措置に関する意見書 (要旨)

令和3年12月12日に和束町湯船地区で捕獲された熊(ツキノワグマ)の措置について、「基本は捕獲された自治体内で人家から離れた場所に放す。」との京都府のコメントが、新聞報道にあった。

京都府南部地域はツキノワグマの生息域とされており、和束町に隣接する本町でも今回の捕獲に大きな衝撃を受けている。京都府には、このような状況を勘案し、捕獲された熊の措置について、地域住民の不安となることのないよう、また住民の理解が得られる措置を講じるよう求める。

令和3年12月17日

宇治田原町議会

11月臨時会

令和3年11月臨時会は11月18日に招集され、会期を1日とし、教育長、教育委員の任命について審議し可決した。

また、特別職の給与、議会議員の報酬に関する各条例の一部を改正する条例を、全会一致で可決した。

人事案件

教育長の任命同意



奥村博巳氏

任期 令和3年11月26日
 令和6年11月25日

反対討論

今西利行議員

子どもたちやまちづくりにとって、重要な問題である学校施設をどうするか、説明も意見聴取も不十分である。住民議論もいまま、一体型を推し進めようとしており、教育行政のトップとしての教育長の責任を果たしていない。

教育委員の任命同意



播磨幸博氏

任期 令和3年11月26日
 令和7年11月25日

11月臨時会議決のあらましと表決結果

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥]

種別	議案番号	議案名と内容	賛成討論	反対討論	結果	浅田	原田	宇佐美	山本	山内	上野	藤本	森山	馬場	榎木	今西	
人事	議案第64号	宇治田原町教育委員会教育長の任命について(奥村博巳氏)		○	同意	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●
	議案第65号	宇治田原町教育委員会委員の任命について(播磨幸博氏)		○	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例改正	議案第62号	特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて(人事院勧告に基づく期末手当の改正、3.35月→3.25月)		○	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第63号	宇治田原町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて(人事院勧告に基づく期末手当の改正、3.35月→3.25月)		○	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎谷口議長は賛否同数以外は表決に加わりません

3月12日 中学生議会開催

町議会本会議場で中学生が、議員に対して質問を行う形で進みます。本町のまちづくりなどに興味がある中学生の方、参加をお待ちしております。

2月14日 ハートウォーミング webサミット開催

「ハートのまち」を自称する自治体議会がリモート会議を行ない、3町の「ハートのまち」に対する取り組み、各まちの特産品を紹介するなど交流を深める企画を計画しています。

ホスト 宇治田原町議会
 参加議会 京都府 大山崎町議会 兵庫県 神河町議会

議会活性化特別委員会 からのお知らせ

一般質問

ズバリ! 町政を問う

12月9日

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関である町に対し、事務の執行状況や方針などを質問します。主な内容について、各議員の要約原稿を掲載しています。

※12月定例会の一般質問よりインターネットによる録画配信を予定しておりましたが、システムに不具合が発生したため、配信は中止とし、3月定例会からの実施予定としています。



質問者	質問事項
1 山内実貴子 (6p)	1. 乳幼児健診の充実 2. 公共施設の整備と利活用 3. デジタル社会へ向けての支援
2 今西利行 (7p)	1. 小中学校施設一体型 2. くつわ池問題 3. 重大事件のその後の取り組み
3 森山高広 (8p)	1. 大人の勉強の重要性と自習サポートの導入

質問者	質問事項
4 宇佐美まり (9p)	1. 外国人児童生徒への支援 2. 防災・安全教育
5 浅田晃弘 (10p)	1. 健やかに安心して暮らせるまち
6 山本 精 (11p)	1. 開発問題 2. 教育問題
7 原田周一 (12p)	1. 脱炭素社会に向けた本町の取り組み 2. 心のケア・自殺防止対策

傍聴のご案内

宇治田原町議会を傍聴しませんか。傍聴券は本会議・委員会当日に町役場3階議会事務局で発行致します。議会の日程などはホームページ (<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp>) をご覧いただくか、議会事務局 (☎ 88 - 6641) までお問い合わせください。



議会の日程はこちらから

定例会

総務建設常任委員会

旧役場庁舎解体工事請負契約の締結 (議案第72号)
旧役場解体工事請負契約を締結するもの。

解体途上で補正等の可能性は

○ 解体工事によるアスベストについて、解体する中で補正等の可能性は。



解体される旧庁舎

○ 設計委託した調査では20カ所の内、8カ所には。

○ 補正予算計上額である1億5,000万円に對して、半額以下の6,798万円での落札であったが、予算の組み方は。 ○ 補正予算を計上する際に、早く解体をとの言葉もいたたく中、アスベスト調査を行った20カ所すべてに含まれているという最大数値で見込むなど概算工事費で計上を行い、その後設計が仕上がったため、このような結果になった。

アスベストが含まれている。その撤去や処分費用も今回の工事費に計上されており、工事に変更はつきものであると認識しているが、大きな変更にはならないと考えている。

公の施設の区域外利用に係る協議 (議案第74号)
新名神高速道路(仮称)宇治田原インターチェンジ付近に建設予定の物流施設への給水について、所在が城陽市域となることから地方自治法の規定により協議するもの。

手続きは以前と同様か

○ 城南衛生管理組合の長谷山工場への給水時の手続きと同様の内容で、城陽市議会でも議決され、こちらも同じように議決するのか。

○ 手続きは以前と同様であり、直近では平成30年6月議会において、ネクスコへの給水についても同様の手続き、協議を行っている。

12月定例会議決のあらましと表決結果

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥]

種別	議案番号	議案名と内容	賛成討論	反対討論	結果	浅田	原田	宇佐美	山本	山内	上野	藤本	森山	馬場	榎木	今西
意見書	意見書第2号	和束町で捕獲された熊の措置に関する意見書について			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算	議案第66号	令和3年度一般会計補正予算(第3号)(子育て世帯への臨時特別給付金事業費等の追加)【1億7,979万9千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第67号	令和3年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)(人事異動等に伴う職員人件費等の減額・追加)【76万7千円の減額】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第68号	令和3年度介護保険特別会計補正予算(第2号)(人事異動等に伴う職員人件費の減額)【235万1千円の減額】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第69号	令和3年度水道事業会計補正予算(第1号)(人事異動等に伴う職員人件費の減額・追加)【収益的支出510万6千円の減額】【資本的支出20万円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第70号	令和3年度一般会計補正予算(第4号)(住民税非課税世帯等への臨時特別給付金事業費等の追加)【1億8,550万5千円の追加】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第71号	宇治田原町国民健康保険条例の一部を改正する条例を制定するについて(産科医療補償制度の見直しに伴う制度改正)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第72号	町道路線の認定について(大字岩山地内、町道宇治田原工業団地線の認定)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第73号	宇治田原町旧役場庁舎解体工事請負契約の締結について【契約金額6,798万円】			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第73号	宇治田原町営土地改良事業(令和3年災害復旧事業)の実施について(土地改良法に基づく議会の議決)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第74号	公の施設の区域外利用に係る協議について(城陽市への区域外給水協議に係る議会の議決)			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎谷口議長は賛否同数以外は表決に加わりません

3歳児健診での視覚検査の手法は

【答】最新機器を使用し屈折検査も行う



山内実貴子 議員

【質問】
子どもの視力の発達
は、6歳までと言われ、
それまでに異常を発見す
ることで適切な治療につ
なげられるとされる。3
歳児健診での視覚検査の
手法は。

【答弁(子育て支援課長)】
ランドルト環での視力
検査と、最新機器を使用



視覚検査の最新機器
スポットビジョンスクリーナー

【質問】
子どもの発達障がい
は、早期発見・診断によ
り適切な医療や、特性に
応じた療育を受けること
が望ましいとされるが、
本町での支援体制は。

【答弁(子育て支援課長)】
した屈折検査で、視覚に
係る異常の早期発見に取
り組んでいる。
【質問】
子どもの発達障がい
は、早期発見・診断によ
り適切な医療や、特性に
応じた療育を受けること
が望ましいとされるが、
本町での支援体制は。

役場庁舎多目的室の活用周知は 【答】開かれた庁舎へ広く周知を図る



今西利行 議員

【質問】
庁舎の多目的室を利用
し、子育て支援センター
が、手作り作品展を行い
華やいでいた。今後も、
住民が親しみをもって活
用できる体制と周知が必
要では。

【答弁(総務課長)】
役場庁舎のコンセプト
「住民参加・住民交流を
促進する開かれた庁舎」
【質問】
の実現に向け、多目的室
利用を広く周知する。
【質問】
西ノ山展望広場は、昼
間は茶畑の緑に癒され、
夜は星空などを見る天体
観察スポットとして、夢
のある設定も考えられる
が、今後の整備、展開は。
【答弁(副町長)】
現在、公衆トイレの整
備を進めている。町内外

から多くの利用も見込ま
れる中、夢が見られる、
語れる観光施設、また憩
たい。
いの広場となるよう努め



天体観察スポットにも(西ノ山展望広場)

デジタル社会へ向け高齢者支援を 【答】関係各課と連携し支援を行う

【質問】
デジタル社会に向け、
高齢者へさまざまな機会
を通しての支援を。
【答弁(健康福祉担当理事)】
各種事業の活用等、関
係各課と連携し、高齢者
支援を行う。
【質問】
デジタル社会と云って
も、人と人の絆が大切に
考えるが。
【答弁(町長)】
誰一人取り残される方
がないよう、お手伝い
できる行政運営に努めたい。

住民合意は得られていないのでは

【答】見解の相違である

【質問】
小中学校施設一体型計
画の白紙撤回を求める署
名は2千筆を超えた。住
民合意がないことは明白
である。情報提供のため
の広報も発行せず、何が
【答弁(教育次長)】
見解の相違である。広
報はコロナ禍で協議が進
まず、発行できていない。

【質問】
くつわ池は、町文化財
百選にも選ばれた貴重な
文化遺産である。文化財
保護条例には町の責務と
して「文化財の保存・活
用が適切に行われるよう
必要な施策を講じなけれ
ばならない」とある。教
育長は、くつわ池の埋立
てにどう対応したのか。
【答弁(教育長)】
くつわ池は、歴史ある
文化遺産と認識している
が、埋立ては地元からの
要望に基づき協議の上決

くつわ池の安全対策は 【答】町は側面的支援を行う

【質問】

町長は、池が決壊すれ
ば、人命の被害も想定さ
れるとの懸念を示した。
人命を守る立場で、早急
に郷之口生産森林組合と
協議し助言すべきでは。
【答弁(産業観光課長)】
組合から池の指定管理
物件の要請断念の申し出
があり、池の管理、安全
対策は同組合が実施す
る。町は、ソフト対策の
助言など、側面的支援し
かできない。
【質問】
3月の予算特別委員会
の総括質疑で通告をした
が、私に対し、町長・副
町長は「くつわ池の安全
対策をどう考えているの
か」と強く迫った。質問
をさせない圧力を感じた
が、議員の質問に、事前
に圧力をかけるなどあつ
てはならないのでは。
【答弁(町長)】
私としては、議員に圧
力をかけたことなど一切
ないと認識している。

議員への圧力では

【答】圧力など一切ない

【質問】

本町幹部職員による談
合・収賄事件から1年
経過した。町長の一番の
公約であった住民の信頼
回復はどの程度できたの
か。
【答弁(町長)】
信頼回復には時間と努
力が必要である。職員一
人ひとりが親切丁寧な真
心を持って職務に専念し、
不断の努力を積み重ねて
いく。
【質問】
3月の予算特別委員会
の総括質疑で通告をした
が、私に対し、町長・副
町長は「くつわ池の安全
対策をどう考えているの
か」と強く迫った。質問
をさせない圧力を感じた
が、議員の質問に、事前
に圧力をかけるなどあつ
てはならないのでは。
【答弁(町長)】
私としては、議員に圧
力をかけたことなど一切
ないと認識している。



町指定文化財である
両小学校の校門

【質問】
くつわ池は、歴史ある
文化遺産と認識している
が、埋立ては地元からの
要望に基づき協議の上決



文化遺産であるくつわ池

大人の自習サポートの導入は

【答】体験を踏まえ必要性を検討したい



森山高広 議員

【質問】

調査によると日本の社会人は、1日平均6分しか勉強していない。また、25歳以上の社会人が高等教育機関に入学する割合は、先進国中、日本は最下位という現実がある。これは本町でも、大きな問題である。

子どもの勉強も大事な

が、より地域産業の発展や住民の年収向上などに必要な大人の勉強に力を入れるべきでは。

【答弁(教育次長)】

成人教育については、人生百年時代を見据え、就職や起業のための学びなどの機会を創出する必要があると認識している。ただし、コロナ禍のた

め、十分に組み組んでいない。

【質問】

1丁大のバルト三国のように、発展している地域は、1丁と外国語教育にも力を入れている。そこで、大人向けに(子供にも)プログラミング言語と外国語の自習サポートを導入してみたい。

例えば、1丁大のロシアでは、プログラミング言語の自習者も多いが、それは職場や友達に聞ける環境があるから可能なのである。本町はそのような環境ではないので、代わりに

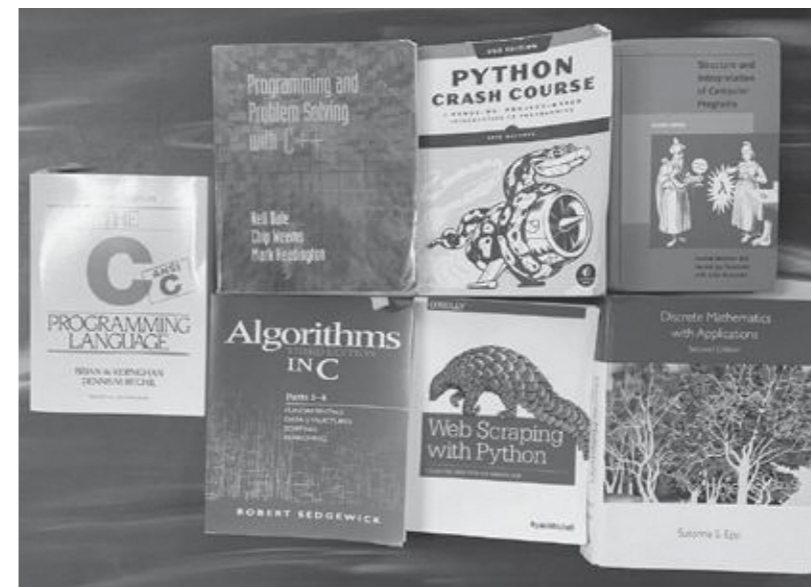
プログラマー数名に来ていただき、パイソンとC言語の質問できる環境を提供しては。

【答弁(教育次長)】

提案の自習サポートについては、専門性が高い内容と捉えており、民間の講座やインターネット上でも学習の機会は多くあり、個人学習として取り組んでいただきたい。

【質問】

現状のままでは、大人の勉強が広がるとは思えない。特にプログラミングの重要性が十分理解さ



アメリカのコンピューターサイエンスのコースで使用される各種テキストブック

れていない。

【答弁(教育長)】

大人のプログラミングや外国語の勉強の重要性について、教育長の意見は、教育のリーダーとして、プログラミングの事を知るためや大人の勉強の重要性を住民に示すため、プログラミング言語の入門を勉強してみたい。

現在の社会において、その重要性は十分認識している。プログラミング言語の体験などを踏まえ、民間による講座に頼る部分と、社会教育としての必要性や運営方法などを検討したい。

外国人児童生徒に支援を

【答】計画的に日本語指導教員を配置



宇佐美まり 議員

【質問】

入管法の一部改正により新たな在留資格が導入された。特定2号においては家族の帯同が許可され、それに伴い町内に在籍する外国籍の児童生徒の数が増えてくると思わ

れるが、その教育支援対応は。

【答弁(学校教育課長)】

個別の対応として学習支援教員による学習補助を行っている。令和8年度までに計画的に日本語指導教員を定数配置し、

児童生徒の状況により対応していきたい。

【質問】

就学相談と適応支援、高校進学、いじめ、不登校についてなど、様々な問題への対応が必要となり、日本語能力に応じたきめ細やかな支援や心のケアが重要になるのでは。

【答弁(学校教育課長)】

就学状況を管理・把握することにより、就学相談体制を構築し対応している。心のケアをはじめとする適応支援については、スクールカウンセラーによる相談や三者面談等を行うことにより対応を図っている。

防災・安全教育の展開は

【答】地域との協働で学校づくりを図る

【質問】

新学習指導要領では防災・安全教育の内容が拡充されている。災害について、主体的に学び考えるアクティブ・ラーニン

グ的指導や、地域における人々の防災の取り組みに対する理解を深める指導は。

【答弁(学校教育課長)】

改訂された新学習指導

要領に基づき、危険に際しての自らの命を守り抜く力、自ら進んで安心安全な社会づくりに参加し、貢献できる力を身に付ける観点で「防災・安全教育」に取り組んでいる。

【答弁(教育長)】

地域の自然災害の歴史や予防の取り組みについて、地域人材などの活用・参画や学校行事等への参加を促す面からも、被災された方を招いた授業の必要性については。

学校経営の重点として「ボランティア活動等地域の一員として意識を醸成する取り組みをすすめる」とともに、地域人材などの活用・参画や学校行事への参加も促し、学校・地域との協働できる学校づくりを図る」と掲げている。地域の皆さんに力をいただき学びを深めることは大変有意義な指導である。



増加が予想される外国人労働者



多くの方が犠牲となった南山城水害記念碑

健康寿命の取り組みは

【答】事業展開を図っている

【質問】

主要施策については、令和3年第1回定例会において、第5次まちづくり総合計画の4つのまちづくりの目標に沿って、施政方針として説明があった。

【答弁(町長)】

健康寿命の延伸は、住民福祉の究極の目標ともいえる。健康で生きがいを持って、日々の生活を送っていただけるよう、本年度

上げられている健康寿命の延伸を図る事業の進捗状況は。

においても種々の事業に取り組んでいる。健康寿命の延伸については、健康増進計画に基づき、新たに歩く、筋力アップを狙いとした「うじたわらウオーキング応援事業」に、より多くの方々が参加できるように実



浅田晃弘 議員

施している。

高齢者向け事業としては、元氣はつらつ若返り塾をはじめ、高齢者の筋力アップをめざしたトレーニングマシンで、筋力アップをする事業を実施している。



高齢者の筋力アップを(トレーニングセンター)

森林の適正管理の取り組みは

【答】システムの構築に取り組んでいく

【質問】

健康やかに安心して暮らせるまちとして「土砂災害から住民の生命を守るためには、森林の適正な管理が不可欠であり、引き続き林道の改良事業

と、法令の要請に基づく森林経営管理に関する各種基準の取りまとめに着手する」とあるが、その取り組みは。

【答弁(町長)】

今年度については高尾



のり面改良工事が行われている林道大峰線

から猿丸神社を結ぶ、林道大峰線の法面改良工事に着手し、順次必要な林道改良を進めることで、安心して林業活動が行える環境を整備していく。森林管理の法令に基づく森林経営管理に関する各種基準の取りまとめについては、経営や管理が適正に行われていない森林について、適切な経営や管理の確保を図るため、森林環境税等を活用

防団員の処遇改善は。

【質問】

安心して暮らせるまちに尽力いただいている消防団員の処遇改善は。【答弁(総務担当理事)】国の検討結果を踏まえ、報酬等について、綴喜2市2町で歩調をあわせた対応とする。

山林伐採後の計画は

【答】具体的な計画は聞いていない

【質問】

岩山小釜地域の山林伐採は、当初、太陽光発電設備設置の調査等だった。その後、伐採材木の搬出のために残土の搬入が行われ、昨年の12月に目的が資材置き場に変更された。伐採が完了し、

これからどうなるのか、地域住民が不安に思われている。現在の状況は。

【答弁(産業観光課長)】

伐採は完了し、現状は雨水等の近隣農地等への影響を低減させるため、防災対策の指導を行い、大型土嚢や沈砂池の設置



山本 精 議員

が完了した。その後開発に係る具体的な計画などが完了した。その後開発に係る具体的な計画などが完了した。その後開発に係る具体的な計画などが完了した。

いじめをなくす対策を

【答】子供の変化を見逃さないよう対応

【質問】

2020年度の国立、公立、私立の小・中・高特別支援学校におけるいじめの認知件数は、約51万7千件、小・中・高等学校における暴力行為の発生件数が約6万6千件、小・中学校の不登校児童生徒数が約19万6千人などの結果が明らかになった。また、いじめによる自殺と思われる児童生徒の

じめ調査集計結果の分析は。【答弁(学校教育課長)】小・中学校でいじめがあると訴えた件数は、各18件であった。その内容では、「冷やかしさからかい、嫌なことを言われる。」が最も多いが、不登校になるなどの重大事態はおこっていない。初期の段階で教職員が組織的にしっかりと対応することが重要となっている。【答弁(学校教育課長)】本町では教職員が日頃から子どもたちの心身の変化を見逃さないよう対応しているところであり、小・中学校に、児童生徒や保護者が相談できるようスクールカウンセラーの配置も行っている。



いじめを見逃さない

山本 遥斗 さん

成人式を迎えられました皆さんを代表して、成人のつどい実行委員長の山本遥斗さんにインタビューしました。



Q. 成人式を迎えての感想は

A. 改めて社会の一員になることを痛感し、今一度気を引き締め様々なことに責任をもって挑戦しようという気持ちになりました。久しぶりに地元の友達と再び会えた喜びもあります。

Q. 夢または将来挑戦したいことは

A. AIに携わるような仕事に就きたいと考えており、今プログラミングや、システム設計について学んでいます。グローバル化が進む中、英語にも力を入れています。さらに色々な力や技術を身に付けて、様々なことにチャレンジしていきたいです。

Q. 趣味は

A. バレーボールです。サークルに所属していて、仲間とともに楽しくバレーボールで汗を流しています。また、高校時代にはサッカー部に所属しており、その影響でフットサルもたまにしたりしています。

Q. 宇治田原町に望むことは

A. 自然豊かな町の風景はそのままに、もっと子育て世帯の住みやすい環境の充実などが大切だと感じます。さらに、車が無いと住むことが難しいような環境の改善も大切だと思います。

Q. ウィズコロナ時代の向き合い方は

A. 感染予防対策はしっかりと行いながら、一人ひとりが自分自身コロナ禍の行動を顧み、変えていくことによって日常生活というものはじめて返ってくるのではないかと考えています。



一般質問

循環型経済への取り組みは

【答】資源循環とごみの減量化を図る

【質問】環境・循環型社会・生物多様性の各白書が閣議決定された。廃棄された製品などを廃棄物ではなく新たな資源と認識し、持続可能な状態で循環させる経済の仕組みである。本町の取り組みは。

【答弁(建設環境課長)】2050年に温室効果ガス排出量を実質ゼロの表明後初の白書で、循環経済への移行をめざすことが世界の潮流である。城南衛生管理組合は、サントリーグループと「ボトルtoボトル事業」で持



原田周一 議員

【質問】持続可能な地域づくりに関する協定」を締結した。循環経済への移行、ごみの減量化が一層進むと考える。組合や構成市町とともに、資源循環の取り組みとごみの減量化を図っていく。

【質問】白書のテーマは2050年カーボンニュートラルに向けた経済社会のデザイン「再設計」である。「ゼロカーボンシ

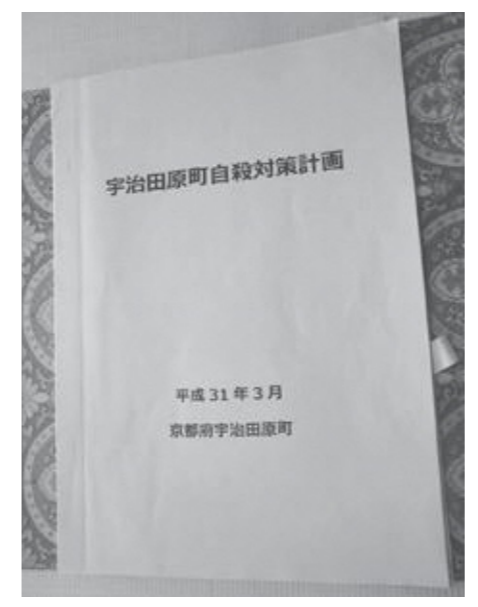
【答弁(建設環境課長)】知事が2050年迄に温室効果ガス排出量の実質ゼロをめざすことを宣言し、「第2期環境保全計画」の見直しで、2013年比26%の削減をめざす方向に改めた。令和5年度の改定に向け、議論を進めたい。



温室効果ガス排出ゼロをめざして(緑苑坂太陽光発電)

自殺防止対策は 命の門番を増やす

【質問】誰も自殺に追い込まれることのない社会をめざす



自殺に追い込まれることのない社会をめざす

【質問】自殺を企図される方に

【答弁(健康福祉担当理事)】分野において自殺対策の事前、危機、事後と3段階にわたる対策を講じている。精神疾患のある方で、自殺を企図するよう方には、直接面談、必要に応じて府とも連携した対人支援を実施する。

【答弁(健康福祉担当理事)】ゲートキーパーの養成講座は未実施である。命の門番とも表現され、数が多いほど見守る目が増すことになる。町職員・ケアマネ・民生委員等をゲートキーパーとして、改めて位置づけ、養成事業を進める。

インタビュー



まちがど景

はぐ♡くむセンター利用の子供たちにXマス



コロナの収束を願って（岩山地区のとんど）



いざという時に役立つ救命講習会（郷之口区自主防災会）

次回議会の予定
 〈3月定例会〉
3月3日 木 開会日
 詳しい予定はHPにて
 お知らせします。

編集後記

110号をお読みいただきありがとうございます。

今号の表紙は、出初式の写真撮影をさせて頂きました。コロナにより色々制限があるため、絵になる写真を撮るのは予想以上に困難でしたが、みんなで頑張りました。

ところで、コロナ禍では運動不足や筋力低下が問題となっています。そこで、本町で行われているノルディックウォーキング体験会に参加してみました。普通に歩くよりも体全体を使い、かなり良い運動になります。皆さまもトライしてみてください。

これからも読みやすさと分かりやすさをモットーに精進してまいります。

広報編集委員 森山